

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

価値ある建造物とサービスで安心して暮らせる持続可能な社会をつくる

売上高
4,200億円営業利益
250億円ROE
10%自己資本比率
30%程度

② 中長期の経営戦略

1. 社会基盤整備と社会機能の再構築

国内外の建設事業に加え、エネルギー、環境保全、社会・都市機能、防災・安全、不動産開発に取り組み価値共創活動を拡大

3. 国内建築事業の拡大

2025年4月に中部支社設立により中部エリアの事業拡大を目指す。生産性向上による利益率向上と人財確保に注力

2. 国内土木事業の強化

工事荒利益率の改善と洋上風力等の新分野へ挑戦。公共工事受注拡大に向けた技術提案部署の人財確保

4. 脱炭素とアセット価値化

再生可能エネルギー事業開発と循環型再投資モデルへの進化を目指す。2023～2025年度で1,200億円を投資

③ 対処すべき課題

① 事業環境への対応

- ・建設資材価格高止まりと労務費高騰への対応が課題
- ・人手不足と専門業者不足への対策が必要
- ・金利上昇による新規事業仕込みの遅れへの対応強化

② 事業別の収益改善

- ・国際事業土木は受注期ずれへの対応を強化し安定収益を確保
- ・国際事業建築は受注規模拡大に向けた取り組みを強化
- ・アセットバリューアップ事業は循環型再投資モデルへの進化を推進

③ 財務健全性の維持

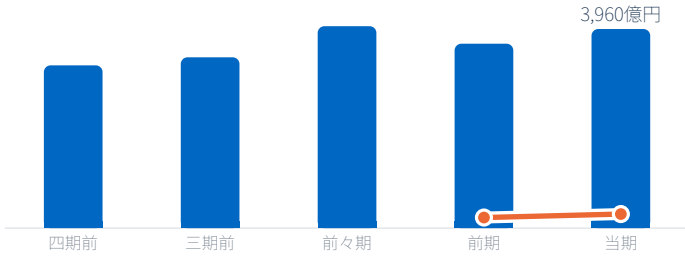
- ・自己資本比率30%程度の堅持
- ・D/Eレシオ1.5倍程度の維持目標
- ・成長投資資金確保と財務健全性のバランス

面で使えるポイント

- ・西松-Vision 2030で『あたりまえに安心でき活力がわく地域やコミュニティを共に描きつくる総合力企業へ』というビジョン
- ・2025年度に売上高4,200億円、営業利益250億円を目指す中期経営計画2025に基づき…
- ・マテリアリティとして『現場力の最大化』『多様な人財がワクワク活躍できる仕組み』『コンプライアンス遵守』を掲げ…

証券コード 1820

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,960億円営業利益率
7.1%財務健康度
32点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 57.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,062万円

建設業内 17位/140社

平均年齢
43.8歳

建設業内 60位/140社

平均勤続
18.9年

建設業内 20位/140社

女性管理職
1.0%

建設業内 98位/112社

男性育休
98.8%

建設業内 27位/104社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

